



Power BI

Excelとの併用についてもご紹介

Power BIとExcelの違いを徹底比較

はじめに

Power BIは、Microsoft社が提供するビジネスインテリジェンス（BI）ツールの総称です。データの分析、可視化、共有を簡単に実現できるサービスです。

導入を検討する上で、比較となるもののひとつにExcelがあります。

使い勝手がよく、分析やレポート化も可能であり、現状Excelで十分満足している方も多くいらっしゃいます。

本記事では、現在Excelを中心に運用をしている方に向けて、Power BIとどういった違いがあるのか、Power BIを導入するメリットがあるのかを、双方比較しながらご紹介していきます。

また、ExcelとPower BI双方の良さを活かす方法も合わせてご紹介していきます。

CONTENS

ExcelとPower BIの違い

Excelにできること	3
Power BIにできること	4
それぞれのメリット/デメリット	5
ExcelをPower BIへ置き換えるメリット	6
ビジネス利用ならPower BI	7

ExcelとPower BIを両方活かす

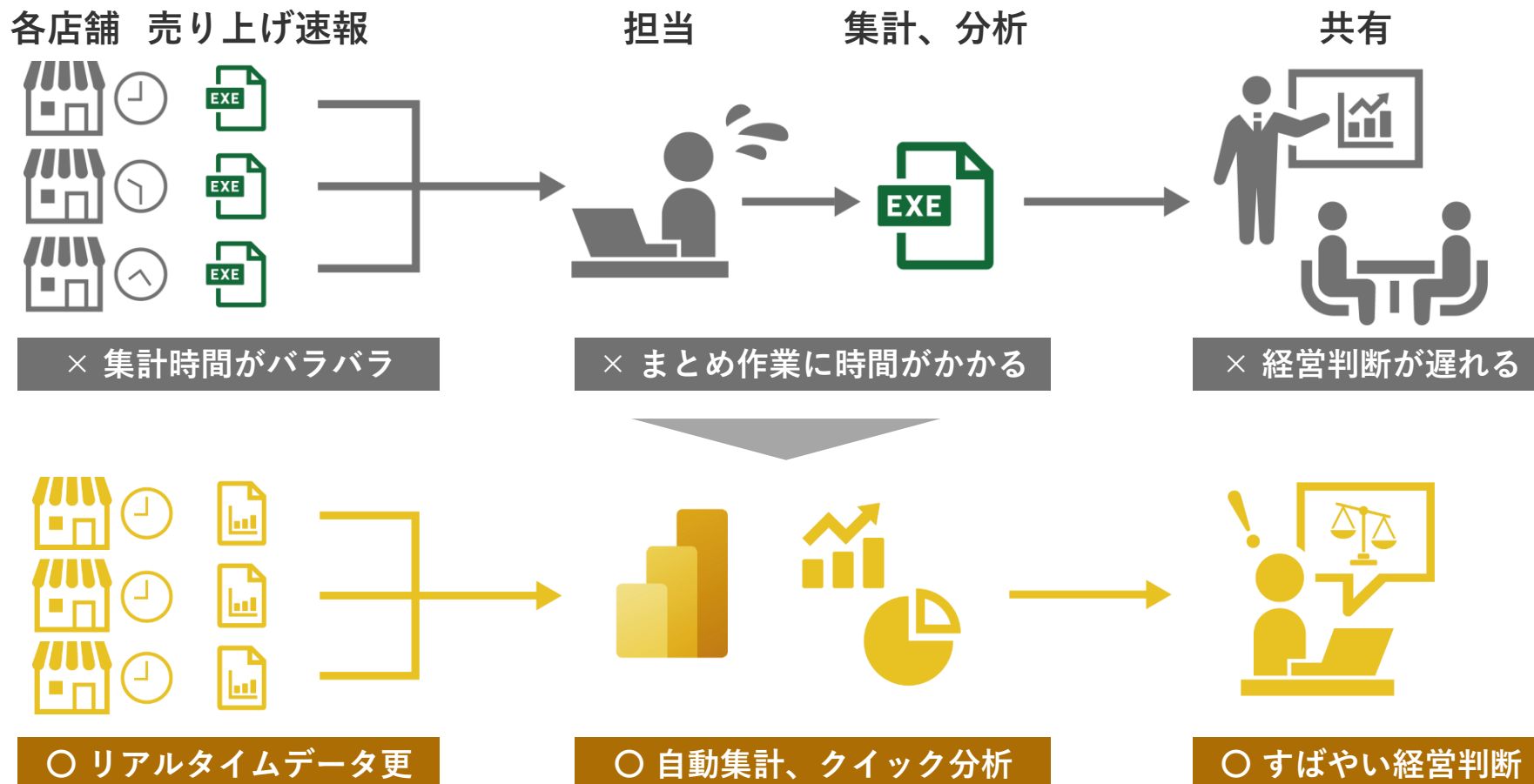
ExcelからPower BIへ	9
Power BIからExcelへ	10
操作や機能のご案内について	11

Power BI導入支援サービス

テクバンのPowerBI導入支援サービスについて	13
こんな方におすすめ	14

ExcelをPower BIへ置き換えるメリット

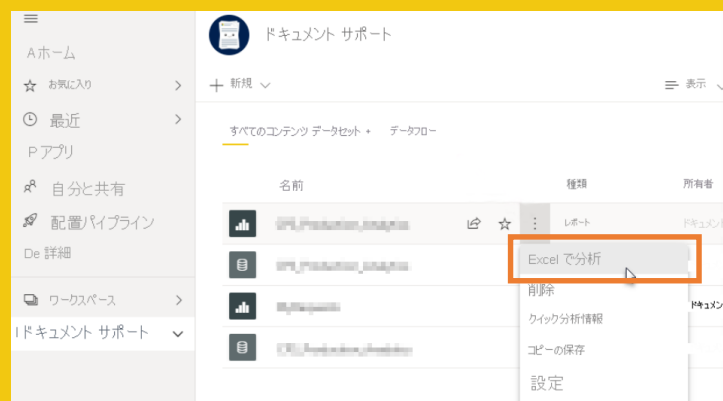
現在使っているExcelのデータ管理を、Power BIに置き換えることで、各々の作業効率を各段にアップさせることができます。



Power BIからExcelへ

逆に、Power BIの[Excelで分析][データのエクスポート]機能を使用すると、Power BIで作成したレポートをExcelに展開することができます。双方の利便性を活かせば、より効率良く、効果的な分析が可能になります。

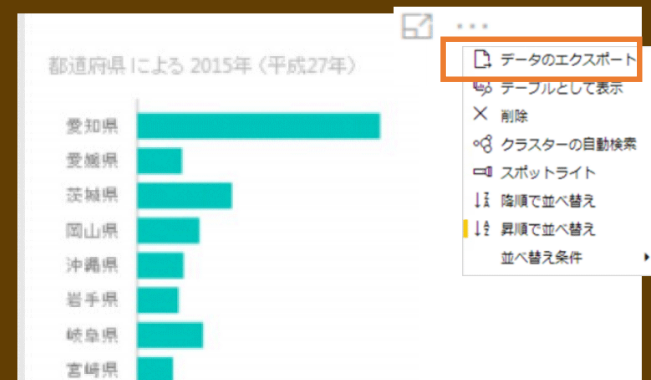
Excelで分析



Power BIデータセットをExcelに取り込み、Excelで作業する場合と同じように、ピボットテーブルやグラフを作成したり、データセットを分析したりできます。

※事前に、Power BIサービスから提供される [Excelで分析] をインストールする必要があります。

データのエクスポート



Power BIで作成したダッシュボードやレポートから対象のデータをxlsx形式、またはCSV形式のファイルで書き出すことができます。

※データをExcelにエクスポートするには Power BI Proライセンスが必要です。